

採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：医学系】

大 学 名	横浜市立大学	整理番号	F - 1
拠点のプログラム名称	細胞極性システム研究に基づく未来医療創成 (からだの形づくりの仕組みの解明から病気の克服へ)		
中核となる専攻等名	医学研究科生命分子情報医科学専攻		
事業推進担当者	(リダー)大野 茂男 外15名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>生命の形作りの基本は、からだを構成している細胞内の分子・装置や細胞自体の秩序だった空間配置(細胞極性システムと呼ぶ)にある。本研究教育拠点においては、この細胞極性システムの形成と維持の機構をライフサイエンスの先端的手法を総動員して解明し、次世代の再生医療に必須とされる組織再生の基本原理を追求する。並行して、がんや感染症、生活習慣病など、未だに対処法の不明な様々な疾患について、細胞極性システムとの具体的な関わりをゲノム・プロテオーム技術を用いて網羅的に解析し、明らかにする。これを通じていくつかの疾患の新たな診断法、創薬や新たな治療法の開発が可能となる。一連の研究は、新たな研究教育体制の下に若手研究者の発想を主軸として推進する。これらを通じて、ライフサイエンスの成果を未来医療に還元すると同時に、高度な研究能力を有する大学院生及び若手研究者の育成を可能とする世界水準の研究教育拠点を形成する。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>基礎医学研究において世界的レベルの実績があり、極めて高く評価できる。組織や臓器の形成、再生の特色があり、細胞極性システムとも言うべき独自の領域を開拓するプログラムである。未来医療の基盤を創生することが期待できる。</p>			